軽さも、吸引力も、ゆずらない
Shark史上最軽量※1 1.28kgのコードレススティック掃除機
「Shark® GlideClean」新発売

シャークニンジャ合同会社は、コードレススティッククリーナーの軽量モデルの新製品**「Shark GlideClean（シャーク グライドクリーン）」**を、2026年11月13日（金）から、全国の家電量販店、インターネットショップ、SharkNinja公式オンラインストア等で発売予定です。





本製品は、毎日の掃除をもっと気軽に、もっと快適にすることを目指して開発したコードレススティッククリーナーです。Shark史上最軽量※1となる約1.28kgの超軽量ボディを実現しながら、掃除性能は当社標準モデル比で約20%向上※2。軽量モデルでありながら、フローリングからカーペットまでゴミをしっかり吸い取り、かけ直しの手間を軽減します。また、片手でも扱いやすく、部屋から部屋への移動や家具まわりの掃除も軽快に行えるため、気になった時にサッと手に取って掃除しやすいのも特長です。さらに、約30日分のゴミを溜めておける自動ゴミ収集ドック※3を搭載し、ゴミ捨ての頻度やホコリの舞い上がりを抑制。掃除中だけでなく、掃除後のお手入れ負担にも配慮しました。
軽さ、高い掃除性能、そしてメンテナンスの手軽さを兼ね備えた「Shark GlideClean」は、毎日の掃除に伴うさまざまな負担を軽減し、より快適な掃除体験を提供します。

※1 2026年10月現在、日本国内で発売されたシャークのコードレススティック掃除機において（自社調べ）。本体質量はバッテリー・パイプ・フロアノズルを含む標準構成での自社測定値。
※2 IEC 62885-2, 62885-4 5.1/5.2/5.3/5.4/5.5に準拠したフローリング、カーペット、隙間での集じん性能測定結果の相乗平均に基づく、自社コードレススティック掃除機LC150Jとの比較（自社試験）。
※3 自社規定の試験方法により第三者機関ULラボで実施した試験結果に基づく。試験じんあいはJIS C 9108:2017 附属書D 表D.1に示された組成（綿、コットンリンタ、人毛、けい砂）のものを使用し、1日分のゴミ量を1gとして換算。30日分に相当する容量は、部屋の状況、掃除頻度および広さによって異なります。

© SharkNinja G.K.

「Shark® GlideClean」ラインナップ



LC050JWH
ホワイト



LC050JBK
ブラック

© SharkNinja G.K.

「Shark® GlideClean」主な機能・特長

《 スイスイ、吸いスイ。》

■主な機能・特長

1. Shark史上最軽量※1 軽さも、吸引力も、ゆずらない
2. Shark独自の「自動ゴミ収集ドック」搭載
3. スタイリッシュで洗練されたデザイン
4. Sharkならではの優れた使い勝手



※1 2026年10月現在、日本国内で発売されたシャークのコードレススティック掃除機において（自社調べ）。本体質量はバッテリー・パイプ・フロアノズルを含む標準構成での自社測定値。

© SharkNinja G.K.

1. Shark史上最軽量※1　軽さも、吸引力も、ゆずらない

Sharkのコードレススティッククリーナー史上最軽量※1となる約1.28kgの軽量ボディを実現しながら、高い掃除性能を両立。掃除性能は当社標準モデル比で約20%向上※2し、フローリングから畳、カーペットまで、さまざまな床のゴミをしっかり吸い取ります。
リアルカーボンパイプの採用により、軽さと強さを両立。片手でも軽々と扱え、部屋から部屋への移動や持ち上げての掃除もスムーズです。操作性を追求したコンパクトなフロアノズルにより、家具の間や狭い場所にも入り込みやすく、思いのままにお掃除できます。さらに、小さなゴミから大きなゴミまでパワフルに吸引。ブーストモードを使用すれば、カーペットに入り込んだゴミもしっかり取り除きます。













※1 2026年10月現在、日本国内で発売されたシャークのコードレススティック掃除機において（自社調べ）。本体質量はバッテリー・パイプ・フロアノズルを含む標準構成での自社測定値。
※2 IEC 62885-2, 62885-4 5.1/5.2/5.3/5.4/5.5に準拠したフローリング、カーペット、隙間での集じん性能測定結果の相乗平均に基づく、自社コードレススティック掃除機LC150Jとの比較（自社試験）。

© SharkNinja G.K.

2. Shark独自の「自動ゴミ収集ドック」搭載

Shark独自の「自動ゴミ収集ドック」を搭載。掃除機本体をドックに戻すだけで、充電しながら本体内のゴミを自動で収集します。掃除機本体のダストカップが毎回空になることで、最適な掃除力を維持することができます。
自動ゴミ収集ドックには約30日分のゴミを溜めておけるため、面倒なゴミ捨てを月1回※3に減らせます。ゴミが空気中に飛び散らず、手を汚すことがないうえ、紙パックが不要でランニングコストも抑えられます。搭載した「HEPAフィルター」が、細かいホコリやアレルゲンを99.99%※4ドック内に閉じ込めます。
デザイン面では、ひし形のフォルムを採用し、どの角度から見てもコンパクトな印象に。ダストカップ横に大きめのウィンドウを配置することで、ドック内のゴミの量をひと目で確認できるなど、視覚的な工夫も施しています。
さらに、「自動ゴミ収集停止ボタン」（押すことで、夜間など音が気になる時にゴミの自動収集を行わず、充電のみを行う機能）をドックの天面に配置。腰をかがめることなく、快適に操作ができます。







HEPAフィルター

※3 自社規定の試験方法により第三者機関ULラボで実施した試験結果に基づく。試験じんあいはJIS C 9108:2017 附属書D 表D.1に示された組成（綿、コットンリンタ、人毛、けい砂）のものを使用し、1日分のゴミ量を1gとして換算。30日分に相当する容量は、部屋の状況、掃除頻度および広さによって異なります。
※4 0.3-3μmの粒子におけるASTM F1977-22に基づく。

© SharkNinja G.K.

3. スタイリッシュで洗練されたデザイン

日本の住環境に合わせやすい本体カラーを採用。部屋に出しておきたくなるシンプルなのにスタイリッシュなデザインです。軽やかで洗練された印象の「ホワイト」と、落ち着きのある上質な印象の「ブラック」の2色展開です。



© SharkNinja G.K.

4. Sharkならではの優れた使い勝手

日常の使いやすさを高めるSharkならではの優れた機能は、継続して搭載しています。
ヘッドには髪の毛もペットの毛も絡まないテクノロジー※5を搭載し、お手入れの手間を軽減します。
また、使いたい時にすぐ使えるスティックタイプに加え、片手でリリースボタンをつまむだけでハンディクリーナーに切り替え可能。アクセサリーなしでもそのまま掃除できるため、棚や家具まわりなど気になった場所を手軽にお掃除できます。さらに、付属の「ブラシ付き隙間用ノズル」を使用すれば、家具の隙間や入り組んだ場所などの狭い場所も快適にお掃除できます。
本体が軽量なので高いところもラクにお掃除可能です。
さらに、ブラシロール、ダストカップ、フィルターは取り外せて水洗い可能で、簡単にお手入れができ、いつでも清潔に保てます。



パワフルなハンディクリーナーに



ブラシ付き隙間用ノズル



高いところもラクにお掃除可能



ブラシロール、ダストカップ、フィルターは水洗い可能

※5 自社テストによる。カーペットから混合毛髪をブーストモードでの吸引テスト。

© SharkNinja G.K.

「Shark® GlideClean」主要スペック

市場想定価格	：69,850円（消費税込）
カラー	：ホワイト（LC050JWH）/ ブラック(LC050JBK)
本体サイズ	：高さ1041×幅203×奥行152mm（スティック時） 高さ513×幅91×奥行71mm（ハンディ時） 高さ1110×幅315×奥行230mm（収納時）
本体重量	：約1.28kg（スティック時） 約0.8kg（ハンディ時）
運転時間	：ブーストモード：約7分30秒、標準モード：約32分（スティック時） ブーストモード：約8分、標準モード：約35分（ハンディ時）
充電時間	：約3.5時間
付属品	：ブラシ付き隙間用ノズル、自動ゴミ収集ドック（充電機能付き）、 リチウムイオンバッテリー
保証期間	：2年間





© SharkNinja G.K.

シャークニンジャについて

シャークニンジャはアメリカのボストン郊外に本社を置く、家庭用フロアケアとキッチン家電を中心に家電製品を開発し提供するリーディングカンパニーです。Shark®（シャーク）はアメリカでシェアNo.1※6のフロアケアブランド、そしてNinja®（ニンジャ）はアメリカで最も売れている小型キッチン家電製品※7を展開しています。

2018年7月、シャークニンジャは日本に上陸し、コードレススティッククリーナー、ハンディクリーナー、スチームモップなど、主にフロアケアブランドSharkで革新的な製品のラインナップを発売し、家電量販店において充電式ハンディクリーナー市場で販売シェアNo.1※8を獲得しています。

「消費者の本当のニーズに応える、消費者に寄り添った革新的な製品を提供する」ことを標榜し、日本のためにデザインされた全く新しいコードレススティッククリーナー「EVOPOWER®SYSTEM」や、今までの概念を変える革新的なハンディクリーナー「EVOPOWER®」など数々の人気製品を発売してまいりました。

2026年6月には、日本の販売上位モデルの中で最もゴミを取り除く最上位パワーコードレス※9「Shark® PowerClean 360 PRO」、9月には、フルモデルチェンジをし、軽さと掃除力を高次元で両立した軽量コードレス掃除機「Shark® ActiClean」を発売しました。

また、2025年5月には「Shark® FlexBreeze コードレスサーキュレーターファン」を発売し、扇風機市場に初参入しました。2026年9月には「Shark® BreatheClear 空気清浄機」、2026年10月には「Shark® BlastBoss コードレスブロワー」を発売し、ともにカテゴリーへ初参入しました。

小型キッチン家電ブランド「Ninja」においては、2025年5月にパワフル・コンパクトで自動プログラム搭載のコードレスミキサー「Ninja Blast Max コードレスミキサー」、2025年11月には新感覚のノンフライヤー「Ninja Crispi（クリスピー）」、2026年9月には、材料を入れてボタンを押すだけで、刻む・加熱・かくはんまでを自動で行う「Ninja Soupi（スーピー）オートスープメーカー」を発売しています。

徹底的な使用調査をし、お客さまの声に耳を傾けながら、それぞれの国や家庭に合わせた開発を実施しています。これからも「5つ星の満足度」を目指し、より良い製品を最先端のテクノロジーを駆使し提供し続けます。

公式HP：https://www.sharkninja.jp



※6 出典: Circana LLC, Retail Tracking Service USにおける2022年1月9日-2026年1月3日の売上金額合計。対象カテゴリー：フロアケア全体（フルサイズ掃除機、ハンディ型掃除機、スティック型掃除機、専用クリーニング製品）

※7 出典: Circana LLC, Retail Tracking Service USにおける2026年1月3日までの52週間の製品別売上金額。対象製品：FS301

※8 自社調べ

※9 IEC 62885-2, 62885-4 5.1/5.2/5.3/5.4/5.5に準拠したフローリング、カーペット、隙間での集じん性能測定結果の相乗平均に基づき、2025年2月から2026年1月まで自社調べにおける販売台数上位10製品及び金額上位10製品との比較。

© SharkNinja G.K.